

第9回活動報告会のご案内



一般社団法人 ESG 情報開示研究会は、第9回活動報告会をオンラインで実施します。活動報告会では、基調講演として IFRS 財団の小森様よりご講演頂きます。また当研究会の第5期（2024年6月～2025年5月）の第5期中間活動報告をするともに、企業の方々によるパネルディスカッションを行います。

2025年2月12日 15:00-16:30

会場：オンライン Zoom のウェビナー機能を利用します

ウェビナーID: 850 6446 8059

パスコード: 712293

<https://us02web.zoom.us/j/85064468059?pwd=sUWRyytH0fKEDCORYAACKlklqNqziO.1>

プログラム

1	オープニング及び第5期中間活動報告 （15:00～15:10） 中間活動報告 登壇者 増田 典生 （一般社団法人 ESG 情報開示研究会 共同代表理事、株式会社日立製作所サステナビリティ推進本部 主管）
2	基調講演 （15:10～15:35） 「ISSBの今後の方向性(仮称)」 登壇者 国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）理事 小森 博司様
3	パネルディスカッション （15:35～16:15） 「グローバルレベルでの企業情報開示のあり方(仮称)」 登壇者 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社 日本株式運用部 ヘッド・オブ・ESG 古布 薫様 アステラス製薬株式会社 サステナビリティ部 部長 飯野 伸吾様 ファシリテーター 当研究会代表理事 北川 哲雄
4	質疑応答 （16:15～16:20）
5	総括 （16:20～16:30） 登壇者 北川 哲雄 （一般社団法人 ESG 情報開示研究会 代表理事・研究会座長、青山学院大学 名誉教授、東京都立大学 特任教授）

ご注意事項

- 本イベントの録画、録音、撮影は固くお断りさせていただきます。これらの違反が発覚した場合、法的処置を取らせていただく場合がございます。
- 本イベントはオンライン会議サービス「Zoom」を利用します。

- 本イベントのご参加にはインターネットの接続が必要です。事前に Zoom の利用環境準備や、お使いのコンピュータ設定やネットワーク環境をご確認ください。設定や環境により、正しく視聴できない場合があります。
- 通信トラブル等の技術的な問題について、主催者ではご回答・ご対応しかねますので予めご了承ください。
- Zoom 利用に関するデータ通信料については、視聴される方のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。また Zoom 利用により生じた損害に対して主催者側では一切の責任を負いません。
- 天災やネットワーク接続不良などの止むを得ない事情により、セミナーの中止や内容を変更する場合があります。予めご了承ください。
- お申込時にご記入いただいたお客様の情報は、全て主催者に帰属いたします。当法人の個人情報取り扱い方針に則り、厳正に運用いたします。
<https://edsg.org/%e5%80%8b%e4%ba%ba%e6%83%85%e5%a0%b1%e3%81%ae%e5%8f%96%e3%82%8a%e6%89%b1%e3%81%84/>
- 主催者は、有限責任監査法人トーマツに事務局を委託しています。
- セミナーご参加にあたり悪質と判断した場合は、ご退室いただく場合があります。

ESG 情報開示研究会について

近年、資本市場において、環境・社会・ガバナンス(ESG/Environmental、Social、Governance)の観点で投資判断評価を行う ESG 投資が活発化しており、また、企業では ESG に関する情報開示や機関投資家をはじめとするステークホルダーとのエンゲージメントを効果的かつ効率的に行うことが課題となっています。

本研究会は、ESG 情報開示・エンゲージメントのさらなる発展に向け、情報開示のための指標の検討やステークホルダーが参画するプラットフォーム構築などをはじめとしたインフラを整備することで、企業とステークホルダーの相互理解を深め、ESG に取り組む企業のさらなる企業価値の向上に貢献することを狙いとしています。

本研究会は、ESG 情報開示を行う企業だけでなく、国内外の機関投資家や監査法人・会計事務所グループのプロフェッショナルなどさまざまなステークホルダーが参加することで、ESG 情報開示のあり方を多様な視点から検討します。

<https://edsg.org/>